

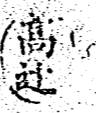


樞密顧問官 潮 惠之輔
 樞密顧問官 林 頼三郎
 樞密顧問官 二上 兵治
 樞密顧問官 大島 健一

樞密院議長 原 嘉道 殿

昭和十七年三月五日立案

書記官長 
 主筆 書記官 
 書記官 

大藏省官制中改正、件外三件
 審査致生

(別紙、通)

林 宮 陽

大藏省官制中改正ノ件外三件審査報告

謹デ今回御諮詢ノ大藏省官制中改正ノ件專賣

局官制中改正ノ件燃料局官制中改正ノ件來算

△右四件^{概子}中^{概子}一^{概子}件^{概子}ニ^{概子}テ^{概子}閣議決定ノ^{概子}後^{概子}ニ^{概子}大藏省^{概子}ニ^{概子}兩省間ノ^{概子}事務調整^{概子}方^{概子}針^{概子}ニ^{概子}會^{概子}施^{概子}ス^{概子}用^{概子}ス^{概子}也

專局官制中改正ノ件^之期ノ要旨左

ヲ逐次説明スル

ノ如シ

第一 大藏省官制中改正ノ件

區 答 完

現行官制ノ規定ニ依レバ外國為替ニ關スル

事務ハ大藏大臣ノ管理ニ屬シ同省為替局ニ

於テ之ヲ所掌シ來レルガ其ノ内貨物ノ輸出

取得其ノ他△

為替ノ處分貨物ノ輸入為替及輸入信用狀

取得並ニ外國為替ヲ取組マダニテ為△貨物

ノ輸出及輸入ノ取締ニ關スル事務ハ貨物ノ

輸出及輸入ニ關スル統制、助長等外國貿易ニ

關スル事務ト密接ナル關係ヲ有スルヲ以テ

現下ノ情勢ニ於テハ貿易行政當局ニ於テ之

ヲ管掌スルヲ適當ト認ムラルルニ由リ右ノ

事務ノ内外國為替銀行ニ對スル一般監督ト

不可分ノ關係ニ在ル外國為替銀行ノ為ス輸

出為替輸入為替^等及輸入信用狀ノ處分及取得
ニ關スル事務ハ之ヲ除キ爾餘ノ事務ヲ大藏
省ヨリ貿易局ニ移管スルコトト為サレトス
仍テ本件ヲ以テ大藏省官制中ニ改正ヲ加ヘ
為替局ノ所掌事務中ヨリ貨物ノ輸出為替ノ
處分、貨物ノ輸入為替及輸入信用狀ノ取得、外

國為替銀行ノ為ス處分及取得ヲ除クニ關ス
ルモノ竝ニ外國為替ヲ取組マズシテ為ス貨
物ノ輸出及輸入ノ取締ニ關スルモノヲ除外
シ(第六條三)事務官、屬及技手各若干人ヲ減員ス
尤モ從前臨時職員ヲ設置シテ從事セシメタ
ル無屆異動地整理ノ事務ハ今後恒久的ニ繼

相 密 院

續シテ行フコトヲ必要トスルニ由リ此ノ職
員ヲ經常職員ニ組替ル爲ニ屬若干人ヲ増
員シ又經常節減ノ爲事務官、銀行検査官、屬銀
行検査官補、爲替管理官補及技手各若干人ヲ
減員シ結局本件ノ改正規定ニ掲ゲタル其ノ
定員ハ右ノ増減ヲ行ヒタルモノナリ(第六條
第七條)

九六條ノ二及第八條第九條ノ三(第
九條)

(後第四條此條)

第一 專賣局官制中改正ノ件

現下ノ時局ニ於テアルコトルノ燃料トシテ
ノ重要性ニ鑑ミ燃料行政當局ニ於テ之が生
産及配給ヲ主掌スルヲ適當ト認ムルニ由リ
今回アルコトル專賣ニ關スル事務ヲ專賣局

必 考

編 密 院

ヨリ燃料局ニ移管スルコトトシ仍テ本件ヲ
 以テ專賣局官制中ニ改正ヲ加ヘ同局ノ所掌
 事務中ヨリアルコトノ專賣ニ關スル事務
 ヲ削リ(第一條)同局内ノ酒精部ヲ廢シテ五部ヲ
 四部トシ(第三條)部長一入ノ外參事、副參事、技師、
 書記及技手各若干人ヲ減員シ參與ヲ廢止ス

(第四條)尚現下ノ情勢ニ顧ミ原料葉煙草ノ生
 産確保、專賣事業遂行上必要ナル物資關係事
 務ノ増加、職工教育施設及醫務施設ノ擴充強
 化ノ爲副參事、書記、技手、專賣醫及專賣教務員
 各若干人ヲ増員又ハ新置スルノ必要アリ本
 件ノ改正規定ニ掲ゲタル其ノ定員ハ右ノ増

減ヲ行ヒタルモノナリ(條四)

第^四 燃料局官制中改正ノ件

前述ノ如クアルコイルノ專賣ニ關スル事務

ヲ專賣局ヨリ燃料局へ移管スルコトト爲サ

トスルト此ノ際同局ノ機構ヲ整備スルノ

要アルニ由リ本件ヲ以テ燃料局官制中ニ改

正ヲ加ム(一)從前同局ノ所掌事務ヲ具體的ニ

列擧セルヲ改メテ燃料ノ生産、配給及消費ニ

關スル事務ト爲シ之ニアルコイル專賣ニ關

スル事務ヲ追加(條第一)(二)同局ニ長官官房ノ

外第一、第二部、石炭部及酒精部ヲ置クコト

トシ其ノ分掌事項ヲ定ム(條第二、四)(三)同局ニ新

二部長(任勅)三人書記官及理事官(任奏)各若干人ヲ

置キ技師、屬及技手各若干人ヲ増員シ並ニ部

長及書記官ニ振替ハル為事務官ヲ減員シ(條第二)

又此等ノ職員ノ外新ニ部長一人及書記官二

人ヲ置キ商工大臣ノ奏請ニ依リ部長ニ在リ

テハ陸軍將官海又ハ海軍將官ノ中ヨリ書記官

ニ在リテハ陸軍佐尉官又ハ海軍佐尉官ノ中

ヨリ内閣ニ於テ之ニ補スルモノトシ(條第三)現

役ノ陸軍武官又ハ海軍武官ニシテ右ノ部長

及書記官ニ專補セラレタル者ハ陸軍又ハ海

軍ノ定員外トシ在職者ニ關スル規定ヲ適用

シ其ノ俸給諸給與ハ燃料局費ヨリ之ヲ處支辨

樞密院

スルコトトシ(第二條)部長書記官及理事官ノ職

務ヲ定メ(第七條)(第八條)(二)アルコトトシノ專賣ニ

關スル事務ヲ分掌セシムル為地方ニ酒精局

ヲ置クコトトシ其ノ名稱位置及管轄區域ヲ

定メ(第十條)酒精局ニ局長ヲ置キ書記官事

務官又ハ技師ヲ以テ之ニ充ツルコトトシ及

其ノ職務ヲ定メ(第十一條)(五)商工大臣ハ必要ト認

ムル地ニ燃料局ノ研究所並ニ酒精局ノ工場

及出張所ヲ設クルコトヲ得ルモノト為サン

トス(第十二條)

第五 貿易局官制中改正ノ件

前條ノ如ク大藏大臣ノ管理ニ屬スル外國為

相 密 院

替ニ關スル事務ノ中貿易ニ關係アル部分ヲ

貿易局ニ移管スルコトト為サントスルニ由

リ本件ヲ以テ貿易局官制中ニ改正ヲ加ヘ同

局所掌事務ニ外國為替管理ニ關スル事務ニ

シテ貨物ノ輸出為替ノ處分貨物ノ輸入為替

及輸入信用狀ノ取得(外國為替銀行ノ為ス處

分及取得ヲ除ク)ニ關スルモノ及外國為替ヲ

取組マズシテ為ス貨物ノ輸出及輸入ノ取締

ニ關スルモノヲ追加シ(第一)同局内ノ部ノ分

掌事項ニ改正ヲ加ヘ(第三)部長一人ノ外書記

官事務官、為替管理官、屬為替管理官補及技手

各若干人ヲ増員又ハ新置ス尤モ經費節減ノ

樞密院

為事務官、屬及技手各若干人ヲ減員シタルヲ

以テ彼此増減ノ結果結局本件ノ改正規定ニ

掲ゲタル定員ト為レリ(第二條)其ノ他貿易事務

所ノ分掌事務ヲ變更シ(第六條)及為替管理官及

為替管理官補ノ職務ヲ定ム(第九條ノ二及第十二條ノ二)

按ズルニ本案ノ四件ハ行政事務ノ能率ヲ増進

セシガ為大藏、商工兩大臣間ニ所管事務ノ移換

ヲ行ヒ併セテ部局ノ構成ニ必要ナル整備ヲ加

フルコトヲ主眼トスルモノニシテ別ニ支障ノ

虞ヲ認メザルニ由リ此ノ儘之ヲ可決セラレ然

ルベシト思料ス

右謹テ審査ノ結果ヲ報告ス

區
密
完

昭和十七年三月二十五日

書記官長

議長宛

柳 密 院

昭和十七年三月 日立案

主筆 書記官

書記官長

書記官

日本國「ソウイェト」社黨主義^{共産黨}聯邦間漁業條約、
效力延長ニ關スル議定書承認ノ件審査報告

(別紙通)